

ステータス:	終了	開始日:	2014/12/19
優先度:	通常	期日:	
担当者:	n.kawauchi	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明			
<ul style="list-style-type: none"><li>RTSystemEditorRCPのマージモジュール(msm)は、<ul style="list-style-type: none"><li>別環境でインストーラのバージョン（32bit、64bit）に対応した生成済みのものを利用する</li><li>C++, Python, Java の各言語用インストーラが同じマージモジュールを組み込む</li></ul></li><li>64bit用インストーラ生成時、インストール先が C: /Program Files /OpenRTM-aist となるように修正する</li></ul>			

関係しているリビジョン

リビジョン 601 - 2014/12/19 11:58 - kawauchi

[compat, installer] Setting for 64bit msi generation has been changed. RTSystemEditorRCP has been changed to use the merge module.

履歴

#1 - 2015/02/10 16:51 - n.kawauchi

- ステータス を 新規 から 解決 に変更
- 進捗率 を 0 から 100 に変更

RTSystemEditorRCPのマージモジュールファイルは、現在のところ下記にアップしている

<http://openrtm.org/pub/Windows/OpenRTM-aist/tools/msm/>

- ・ RTSystemEditorRCP\_x86\_64.msm
- ・ RTSystemEditorRCP\_x86.msm

このマージモジュールをOpenRTM-aist-Python/installerディレクトリにダウンロードしてからmsiを生成するようにスクリプトで指定する

32bit用msi生成時の指定

```
set ARCH=x86
call cleanup.cmd
del *.msm
set URL=http://openrtm.org/pub/Windows/OpenRTM-aist/tools/msm/RTSystemEditorRCP_%ARCH%.msm
C: /Cygwin64 /bin /wget.exe %URL%

call build.cmd
```

#2 - 2015/06/05 14:32 - n-ando

- ステータスを 解決 から 終了 に変更